

# 携帯電話などを指数品目に採用

平成17年基準 福岡市消費者物価指数

平成12年を100とする指数で公表されてきた消費者物価指数の基準年が変更になり、平成18年7月から平成17年を100とする指数で公表されるようになりました。今号の特集では基準改定と、新基準により置きなおした平成17年福岡市消費者物価指数について紹介します。

## 1. 消費者物価指数とは

消費者物価指数は、全国の世帯が購入する各種の商品(財やサービス)の価格の平均的な変動を測定するもので、基準年の世帯の消費構造をもとに、これと同等のものを購入した場合に必要な費用がどう変動したかを指数値で表したもので、毎月総務省から公表されています。

物価は、経済活動の状態により変動率が変化します。このため、消費者物価指数は「経済の体温計」とも呼ばれ、経済

政策を的確に推進する上で極めて重要な指標となっています。

消費者物価指数は、まず、家計消費支出の中で重要度が高く、価格変動の面で代表性があり、継続調査が可能であるといった観点から指数計算に採用する品目を選び、選んだ品目ごとに家計の消費支出に占める割合(ウエイト)を求めます。

指数の計算は、小売物価統計調査などから得た市町村別の平均価格を用いて個々の品目の指数(基準年=100)を計算し、これらをウエイトにより加重平均して、中分類、10大費目、総合などの指数を算出します。算出された消費者物価指数は、国民年金や厚生年金などの給付水準を決める際の物価の動きを示す指標として、また賃金、公共料金や家賃改定の際の参考とされるなど、官民を問わず幅広く利用されています。

表1 基準改定に伴う品目の主な追加と廃止(過去5回)

	追加品目の一例	廃止品目の一例
昭和60年 (1985年)	弁当, ルームエアコン, 柔軟仕上げ剤, 運送料(宅配便), 車庫借料, 駐車料金, ビデオテープレコーダー, ペットフード, ゴルフ練習料金	れん炭, 運送料(鉄道), 運送料(自動車)
平成2年 (1990年)	紙おむつ, コンタクトレンズ, ワードプロセッサ, ビデオカメラ, コンパクトディスク, ビデオテープ, ビデオソフトレンタル料	万年筆, レコード, ルームクーラー, トースター, ほうき, 石炭
平成7年 (1995年)	外国産米, ウーロン茶, スポーツドリンク, ピザパイ(配達), 浄水器, コンタクトレンズ用剤, 家庭用テレビゲーム機, サッカー観覧料	魚肉ソーセージ, キャラメル, ベニヤ板, ちり紙, ギター
平成12年 (2000年)	ミネラルウォーター, 発泡酒, 牛どん, 温水洗浄便座, 給湯機, 電気ポット, 粗大ごみ処理手数料, 携帯オーディオ機器, パソコン(デスクトップ型, ノート型), サッカーボール, 月謝(英会話)	外国産米, サイダー, 電気洗濯機(2槽式), テープレコーダー, 鉛筆削り機, カセットテープ, 月謝(珠算), 軟式野球ボール, 小型電卓
平成17年 (2005年)	チューハイ, すし(回転ずし), キッチンペーパー, サプリメント, カーナビゲーション, テレビ(薄型), DVDレコーダー, 録画用DVD, DVDソフト, フィットネスクラブ使用料, エステティック料金, 移動電話機	ミシン, 電気ごたつ, 洋服だんす, ビデオテープレコーダー, ワープロ, 電子オルガン, 鉛筆, ビデオテープ, 月謝(洋裁), マージャン遊技料

## 2. 消費者物価指数の基準改定

消費者物価指数は、基準年を設定し、基準年に比べてどれだけ物価が変化したかを表しています。しかし、世帯が購入する品物は、新しい商品(財やサービス)の出現や嗜好の変化等によって時代とともに変化し、基準年を長い間固定すると、次第に実態とあわなくなります。

そこで「今」を反映させるために、5年周期で「基準改定」を行い、指数に採用する品目とそのウエイトなどを見直します。

今回(平成17年)の基準改定では、指数に採用する品目に携帯電話、液晶テレビ、DVDレコーダーなどが追加されたほか、支出の減少した品目が整理され、品目数は584となりました(平成12年基準は596品目)(表1)

このほか、通信販売での購入が多いサプリメントについては店頭販売価格とホ

ームページ等で確認した通信販売価格から指数を作成するなど、現在の状況に合わせた方法に変更されました。

また「情報通信関係費」「エネルギー」の新たな集計費目による指数も算出されることとなりました。(特集(6)ページ資料1参照)

消費者物価指数では、基準改定によって採用する品目や計算に用いるウエイトを新しいものに更新するため、改定前と改定後の指数は厳密には内容が異なり、そのままでは比較することができません。そこで、長期的な物価変動を時系列的に分析できるようにするため、基準改定時に新旧指数を接続する処理を行います。

新旧指数の接続は、項目ごとに基準年における旧基準と新基準の年平均指数値(新基準は100)の比で、旧基準の指数を換算することにより行い、換算された指数を接続指数といいます。(脚注参照)

表2 福岡市消費者物価指数の推移(接続指数)

(平成17年 = 100)

	総 合	食 料	住 居	光 水熱 道・	家 事 具 用 品・	履 被 服 及 物 び	保 健 医 療	交 通 信・	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費
昭和45(1970)年	33.3	35.0	29.9	37.2	68.8	27.5	39.2	36.7	13.3	37.4	33.3
50(1975)年	56.1	61.8	44.4	54.4	107.5	50.7	53.9	59.2	27.4	65.8	48.0
55(1980)年	78.6	81.3	66.8	90.6	130.6	72.7	72.7	87.7	47.4	84.3	74.2
60(1985)年	89.9	91.3	78.6	107.8	146.1	83.6	84.1	98.0	59.7	96.1	84.0
平成2(1990)年	95.3	96.9	86.9	97.0	145.7	98.9	88.3	100.2	71.0	102.3	89.4
7(1995)年	101.6	104.4	93.6	101.2	144.4	105.3	90.9	102.2	86.2	109.3	95.3
12(2000)年	104.3	106.2	98.2	102.8	131.2	107.3	102.4	101.7	97.0	110.7	100.4
17(2005)年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

新旧指数の接続方法の例)平成7年基準の平成10年平均の指数を平成17年基準の指数にするには

$$\left( \frac{\text{平成7年基準の}}{\text{平成10年平均指数}} \right) \times \frac{100.0}{\text{平成7年基準の平成12年平均指数}} \times \frac{100.0}{\text{平成12年基準の平成17年平均指数}}$$

上記のように、各基準年を100とする指数を次の基準年に当たる年の年平均指数で除することにより接続を行います。平成7年以前の各基準を100とする指数は、その後の基準改定の回数に応じて、この計算を複数回繰り返すことにより接続指数となります。この場合、その都度四捨五入を行うのではなく、平成17年を100とした指数になるまで計算し、最後の段階で四捨五入を行います。

具体的な数値から、平成7年基準の平成10年平均指数の103.0を平成17年基準に接続すると

$$103.0 \times \frac{100.0}{102.6} \times \frac{100.0}{95.9} = 104.7 \quad (= \text{接続指数})$$

となります。毎月の指数として公表されている数値は小数第1位までですが、接続指数として公表された数値は小数第2位以下の値を端数処理せずに算出されています。



#### 4. 福岡市の近年の指数の動き

平成17年の福岡市消費者物価指数は、前年と比較して0.3%下落しました。平成12年以降6年連続の下落ですが、下落幅は小さくなってきています。

費目別に見ると、前年と比較して上昇したのが「被服及び履物」(前年比3.3%上昇)など3費目、下落したのが「食料」(同1.1%下落)、「家具・家事用品」(同

1.0%下落)など6費目です。(表2, 図2)

中分類を見ると光熱・水道の「他の光熱」(灯油)が最も大きく上昇(同13.3%上昇)し、「教養娯楽用耐久財」が最も大きく下落(同15.0%下落)しました。(特集(8)ページ資料3参照)

また、各月の値の推移では、大きな特徴は見られませんでした。(表3)

表2 10大費目別福岡市消費者物価指数の推移

(平成17年 = 100)

費目	平成10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	前年比(%)
総合	104.7	105.2	104.3	102.7	101.4	100.7	100.3	100.0	0.3
食料	108.3	108.5	106.2	103.1	101.3	100.7	101.1	100.0	1.1
住居	96.5	97.5	98.2	100.1	101.7	102.0	100.7	100.0	0.7
光熱・水道	103.5	102.3	102.8	101.8	101.1	100.4	100.4	100.0	0.4
家具・家事用品	137.9	137.4	131.2	122.7	115.9	108.1	101.0	100.0	1.0
被服及び履物	105.8	109.3	107.3	104.5	98.5	96.7	96.8	100.0	3.3
保健医療	102.4	103.0	102.4	100.3	97.4	100.0	100.7	100.0	0.7
交通・通信	101.2	101.4	101.7	101.0	100.4	100.2	100.0	100.0	0.0
教育	94.9	96.0	97.0	98.0	98.2	98.9	99.5	100.0	0.5
教養娯楽	113.9	113.1	110.7	106.4	103.8	101.7	100.4	100.0	0.4
諸雑費	97.3	99.6	100.4	100.5	99.1	99.9	99.3	100.0	0.7

図2 10大費目別福岡市消費者物価指数の推移

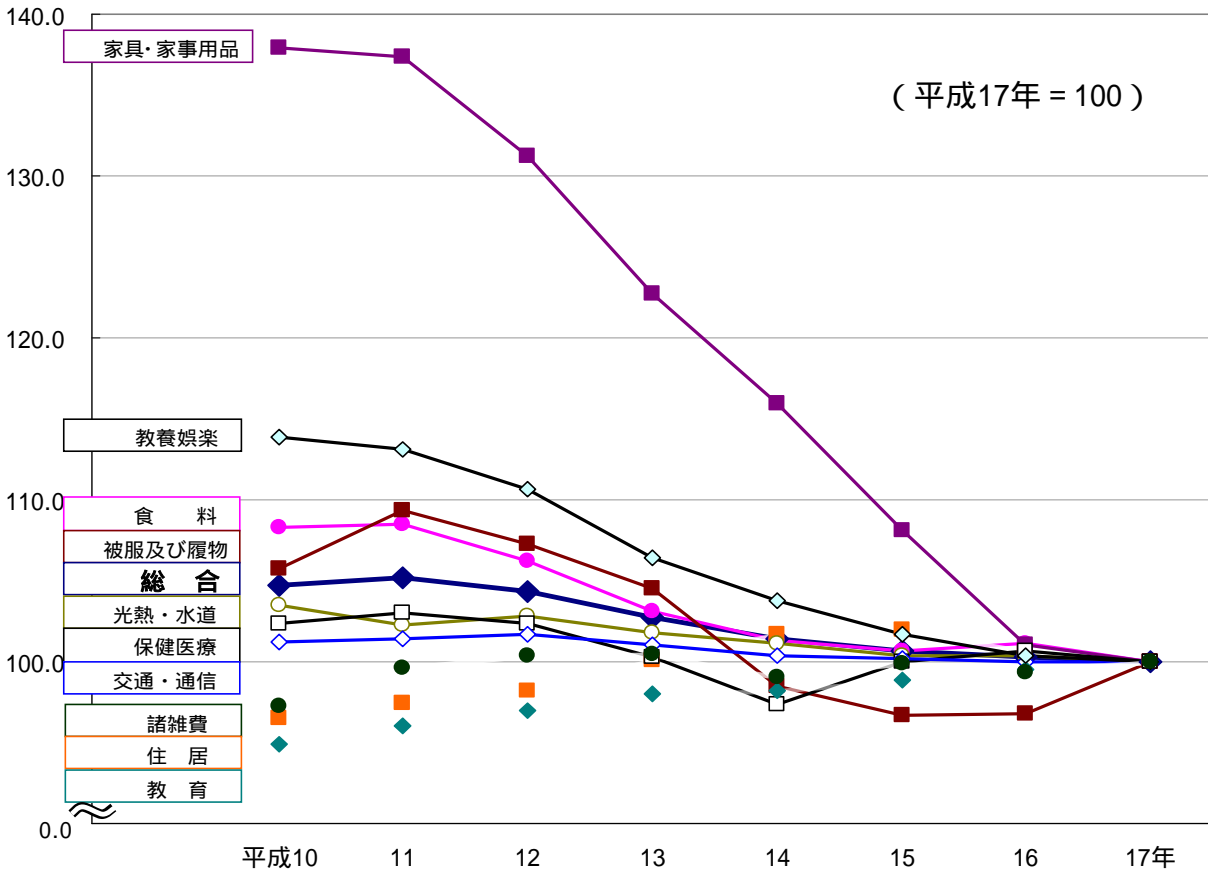


表3 10大費目別平成17年月別福岡市消費者物価指数

(平成17年=100)

費目	ウエイト	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総合	10 000	99.8	99.6	99.9	100.3	100.4	99.8	99.9	100.1	100.3	100.1	99.7	100.1
食料	2 508	100.4	101.0	100.8	100.0	100.3	99.0	99.2	100.1	100.6	100.1	99.1	99.5
住居	1 755	99.5	99.6	99.5	101.2	101.0	99.7	99.7	99.6	99.7	99.6	99.7	101.2
光熱・水道	655	98.8	98.8	98.8	99.3	99.3	100.4	100.3	100.3	100.4	100.9	101.2	101.5
家具・家事用品	318	99.2	99.2	100.9	100.2	102.1	100.9	100.3	99.9	99.3	98.9	100.2	99.0
被服及び履物	521	98.0	95.2	96.9	101.4	101.6	101.3	98.7	95.6	101.9	103.1	103.5	102.7
保健医療	406	100.3	100.3	100.4	100.1	100.3	100.1	100.1	99.9	99.9	99.4	99.6	99.4
交通・通信	1 554	99.4	99.0	99.6	99.8	100.2	99.7	100.2	101.4	100.6	100.8	99.5	99.9
教育	442	99.7	99.7	99.7	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
教養娯楽	1 186	100.4	99.5	100.2	100.3	100.6	100.2	100.9	101.9	100.0	99.2	98.2	98.5
諸雑費	654	99.9	100.0	100.1	100.6	99.9	100.5	100.2	99.3	99.6	99.8	99.9	100.2

5. 大都市の指数の動き

14大都市（数値の公表されていない堺市を除く政令指定都市及び東京都区部）の年平均消費者物価指数（総合）を見ると、昨年上昇に転じていた5都市を含め、すべての都市で下落しました。

最も大きな下落となったのは大阪市（前年比1.0%下落）で、以下、名古屋市及び北九州市（同0.7%下落）と続きます。福岡市の下落率は、14大都市の中では低い方に位置します。

10大費目別に見ると、すべての都市で下落となったのは家事・家具用品と教養娯楽の2費目でした。逆にすべての都市で上昇となった費目はありませんでした

が、教育が静岡市を除くすべての14大都市で上昇しています。（表4）

\* \* \* \* \*

以下、3ページにわたり、「主な集計費目に含まれる品目」、「10大費目別福岡市消費者物価指数接続指数」及び「平成17年前年比及び平成18年月別福岡市消費者物価指数」を掲載しています。

今回の特集は総務省統計局の資料により作成しました。使用した数値は下記ホームページからご覧いただけます。

総務省統計局のホームページ

<http://www.stat.go.jp/>

「統計データ」内の「消費者物価指数(CPI)」

表4 10大費目別全国及び

(単位：前年比は%)

費目	全国	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京都区部	川崎市	横浜市
平成15年 総合	100.3	99.9	100.9	100.1	100.8	100.6	100.1	100.6
16年 総合	100.3	100.1	100.6	100.3	100.5	100.5	100.2	100.4
17年 総合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成17年前年比								
総合	0.3	0.1	0.6	0.3	0.5	0.5	0.2	0.4
食料	0.9	0.8	1.4	0.0	0.7	1.1	0.8	1.0
住居	0.1	0.5	0.0	0.8	0.9	0.0	0.5	0.0
光熱・水道	0.8	4.8	0.7	0.6	0.7	1.4	0.2	0.8
家具・家事用品	2.3	0.7	1.8	1.4	2.2	2.5	1.8	3.1
被服及び履物	0.7	0.1	1.4	2.9	1.1	0.1	1.2	1.9
保健医療	0.4	1.5	0.7	0.0	1.0	0.1	0.9	0.6
交通・通信	0.3	0.4	0.5	0.6	0.1	0.8	0.7	0.0
教育	0.7	1.6	0.8	0.7	0.7	0.5	0.6	0.4
教養娯楽	0.9	1.8	0.4	0.9	1.4	0.6	1.0	0.9
諸雑費	0.3	0.7	0.6	1.1	0.6	0.1	1.1	0.9

< 資料 >

資料 1 主な集計費目に含まれる品目

集計費目	中分類名, 小分類名, 品目名 等
生鮮食品	小分類「生鮮魚介」, 「生鮮野菜」及び「生鮮果物」
エネルギー (新規集計指数)	中分類「電気代」(品目「電気代」) 中分類「ガス代」(品目「都市ガス代」及び「プロパンガス」) 中分類「他の光熱」(品目「灯油」) 中分類「自動車等関係費」のうち品目「ガソリン」
教育関係費	中分類「外食」のうち品目「学校給食(3品目)」 中分類「洋服」のうち品目「学校制服(2品目)」 中分類「交通」のうち 品目「鉄道運賃」(2品目)及び「通学定期」(2品目) 大分類「教育」(全品目) 中分類「教養娯楽耐久財」のうち品目「学習机」 中分類「教養娯楽用品」のうち 品目「ボールペン」, 「マーキングペン」, 「ノートブック」, 「セロハン粘着テープ」及び「筆入れ」 中分類「身の回り用品」のうち品目「通学用かばん」
教養娯楽関係費	中分類「交通」のうち 品目「鉄道運賃」(2品目), 「普通運賃」(3品目), 「料金」(2品目), 「バス代」及び「航空運賃」 品目「学習机」を除く中分類「教養娯楽用耐久財」 中分類「教養娯楽用品」のうち 小分類「運動用具」, 「がん具」, 「切り花」及び 「他の娯楽用品」 中分類「書籍・他の印刷物」(全品目) 中分類「教養娯楽サービス」のうち 小分類「宿泊料」, 「パック旅行」, 「他の教養娯楽サービス」 及び品目「自動車教習料」を除く小分類「月謝類」 中分類「身の回り用品」のうち品目「旅行用かばん」
情報通信関係費 (新規集計指数)	中分類「通信」のうち 品目「固定電話通信料」及び「移動電話通信料」 中分類「教養娯楽サービス」のうち 小分類「受信料」及び品目「インターネット接続料」

14 大都市消費者物価指数

(平成17年 = 100)

静岡市	名古屋市	京都市	大阪市	神戸市	広島市	北九州市	福岡市	費目
100.9	100.7	100.4	101.2	99.8	100.8	100.4	100.7	平成15年 総合
100.5	100.7	100.4	101.0	100.3	100.5	100.7	100.3	16年 総合
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	17年 総合
								平成17年前年比
0.5	0.7	0.4	1.0	0.3	0.5	0.7	0.3	総合
0.3	0.8	0.7	1.2	0.8	1.4	1.9	1.1	食料
0.7	0.6	0.7	1.1	0.4	0.9	0.8	0.7	住居
1.6	1.4	0.3	0.4	0.0	1.9	0.3	0.4	光熱・水道
3.0	1.6	3.7	2.7	2.1	4.6	1.9	1.0	家具・家事用品
0.5	0.8	3.2	0.4	1.7	3.7	2.3	3.3	被服及び履物
0.5	1.1	0.8	0.4	0.2	0.4	1.1	0.7	保健医療
0.2	0.1	0.2	2.3	1.2	0.2	0.1	0.0	交通・通信
0.1	0.5	0.7	1.9	0.7	0.2	0.2	0.5	教育
1.3	0.6	0.9	0.8	0.2	1.6	0.4	0.4	教養娯楽
0.5	0.5	0.2	0.2	0.5	0.1	1.3	0.7	諸雑費



# 資料3 平成17年前年比及び平成18年月別福岡市消費者物価指数

(平成17年 = 100)

分類	平成17年		18年1月		18年2月		18年3月		18年4月		18年5月		18年6月	
	前年比	指数	前年同月比	指数	前年同月比	指数	前年同月比	指数	前年同月比	指数	前年同月比	指数	前年同月比	指数
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
総合	0.3	100.0	0.2	99.5	0.1	99.5	0.4	99.7	0.6	100.3	0.1	100.5	0.7	
食料	1.1	100.4	0.0	99.5	1.5	98.7	2.1	98.9	1.1	99.8	0.5	100.8	1.8	
穀類	7.5	97.7	3.6	97.8	3.6	97.7	1.6	97.9	2.5	97.8	2.4	97.3	3.7	
魚介類	1.2	103.5	1.8	100.4	3.5	100.4	1.8	102.3	0.8	99.9	0.4	101.9	7.8	
(うち)生鮮魚介類	1.7	107.4	2.5	103.1	2.6	102.3	0.9	106.3	1.0	102.9	4.4	103.6	13.1	
肉類	3.3	100.1	1.7	100.4	2.2	99.8	1.8	99.7	0.1	99.1	1.2	98.6	1.9	
乳卵類	1.1	98.2	1.1	99.4	2.1	98.9	4.4	99.8	0.8	97.6	2.2	97.7	2.8	
野菜・海藻類	5.0	107.9	6.2	98.9	5.7	96.9	6.8	99.7	0.5	103.4	2.8	103.4	13.6	
(うち)生鮮野菜類	6.5	112.8	9.6	99.1	7.9	96.2	9.8	100.1	0.3	105.6	4.5	105.2	23.0	
果物類	2.0	96.6	10.6	101.1	4.0	94.2	9.2	83.4	11.0	102.9	1.8	118.7	12.6	
(うち)生鮮果物類	1.8	96.4	10.6	101.2	3.6	94.1	10.1	82.7	12.0	103.7	2.0	119.1	13.4	
油脂・調味料	1.0	97.2	2.6	98.3	2.8	96.4	4.6	99.2	1.6	100.7	1.4	102.1	0.2	
菓子類	0.3	98.9	1.4	97.9	1.3	98.0	2.3	98.0	1.8	98.0	1.8	98.3	2.0	
調理食品	0.8	98.5	2.6	99.0	0.8	98.1	1.8	97.5	1.9	98.9	2.8	100.5	0.8	
飲料類	0.6	98.5	3.0	100.3	1.0	99.2	1.6	98.2	0.7	97.2	1.7	99.0	3.1	
酒類	0.8	99.7	0.7	99.9	1.2	98.8	2.8	99.2	0.4	98.9	1.6	99.8	0.3	
外食	0.0	100.3	0.8	100.3	0.8	100.2	0.2	100.2	0.3	100.5	0.7	100.6	0.9	
住居	0.7	101.2	1.7	100.8	1.2	99.5	0.0	99.7	1.5	100.3	0.7	100.4	0.7	
家賃	0.3	101.3	1.9	101.1	1.7	99.9	0.6	99.9	1.5	100.6	0.7	100.7	1.0	
設備修繕・維持	3.8	100.5	0.4	99.0	1.5	97.9	2.4	99.1	1.2	99.0	0.7	99.0	0.8	
光熱・水道	0.4	102.5	3.7	102.6	3.8	102.7	3.9	101.7	2.4	101.7	2.4	101.7	1.3	
電気代	4.3	101.7	1.9	101.7	1.9	101.7	1.9	99.1	0.7	99.1	0.7	99.1	0.7	
ガス代	1.3	102.1	2.9	102.3	3.1	102.3	3.1	102.2	1.8	102.2	1.8	102.2	1.8	
他の光熱	13.3	120.7	28.7	123.3	31.4	123.6	31.8	125.9	29.9	126.6	30.5	126.6	30.5	
上下水道料	1.8	101.7	4.2	101.7	4.2	101.7	4.2	101.7	4.2	101.7	4.2	101.7	0.0	
家具・家事用品	1.0	98.6	0.6	99.1	0.1	99.2	1.7	99.4	0.8	99.6	2.4	98.6	2.3	
家庭用耐久財	3.0	96.9	0.5	99.0	1.3	97.9	3.3	99.2	0.7	98.3	4.3	95.9	5.9	
室内装備品	3.6	97.6	3.9	96.1	5.1	96.1	5.1	96.7	4.4	96.7	4.3	96.9	4.1	
寝具類	1.9	95.7	2.1	95.3	2.1	97.2	0.3	98.4	3.8	98.4	4.9	98.9	4.4	
家事雑貨	1.3	100.6	0.5	100.7	0.9	101.5	0.6	100.9	0.6	102.1	0.4	102.4	3.1	
家事消耗品	0.9	99.7	0.5	99.6	1.1	100.4	0.2	99.1	3.2	100.2	1.5	98.5	1.4	
家事サービス	0.8	101.0	2.3	101.0	2.3	101.0	2.3	101.0	2.3	101.0	2.3	101.0	0.0	
被服及び履物	3.3	98.8	0.8	95.9	0.7	98.8	2.0	102.5	1.1	103.5	1.9	103.2	1.9	
衣料	5.7	97.9	0.6	95.8	1.6	102.6	4.5	103.2	1.6	104.9	2.7	104.0	2.7	
和服	7.8	99.6	5.3	99.6	5.3	99.6	3.0	99.2	3.4	99.2	1.6	99.2	1.6	
洋服	5.6	97.8	1.0	95.5	1.3	102.8	5.0	103.4	1.8	105.2	2.9	104.3	2.9	
シャツ・セーター・下着類	3.6	99.1	3.1	92.9	0.2	92.3	0.5	102.6	0.8	104.0	1.6	104.8	2.2	
シャツ・セーター類	4.4	97.7	2.5	89.6	1.5	88.8	1.9	103.0	0.0	105.9	1.7	105.9	2.2	
下着類	1.9	103.0	4.6	101.9	3.0	101.9	2.9	101.3	2.8	98.9	1.0	101.8	2.4	
履物類	1.0	100.8	0.1	100.8	0.1	100.6	0.3	100.8	0.1	100.8	1.5	99.6	0.3	
他の被服	1.7	99.0	1.1	99.9	2.0	100.6	0.7	100.7	0.8	97.8	2.1	97.8	2.1	
被服関連サービス	0.2	100.5	0.8	100.5	0.8	100.5	0.8	101.4	1.3	101.4	1.3	101.4	1.3	
保健医療	0.7	99.6	0.7	99.7	0.6	99.7	0.7	99.0	1.1	98.7	1.6	98.6	1.5	
医薬品・健康保持用摂取品	1.3	98.6	3.0	98.6	2.7	98.6	2.7	98.8	1.6	97.9	3.3	98.5	2.2	
保健医療用品・器具	0.9	100.1	1.1	101.0	1.4	100.8	0.8	101.2	1.2	100.9	1.4	99.6	0.3	
保健医療サービス	0.4	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	98.4	1.6	98.4	1.6	98.4	1.6	
交通・通信	0.0	99.4	0.0	98.9	0.1	99.9	0.3	99.1	0.7	99.9	0.3	99.5	0.2	
交通	0.0	99.9	0.3	98.3	0.3	102.6	0.1	98.4	0.4	98.8	0.6	97.8	0.6	
自動車等関係	2.4	100.6	2.1	100.4	2.0	100.5	2.7	100.7	1.1	101.9	1.7	101.7	2.0	
通信	5.8	96.4	4.5	96.2	4.6	96.2	4.7	96.2	4.8	96.2	4.5	96.2	4.4	
教育	0.5	100.1	0.4	100.1	0.4	100.1	0.4	100.4	0.3	100.4	0.3	100.4	0.3	
授業料等	0.6	100.1	0.4	100.1	0.4	100.1	0.4	100.5	0.4	100.5	0.4	100.5	0.4	
教科書・学習参考教材	0.1	100.0	0.1	100.0	0.1	100.4	0.3	99.8	0.2	99.8	0.2	99.8	0.2	
補習教育	0.0	100.0	0.1	100.0	0.1	100.0	0.1	100.2	0.2	100.2	0.2	100.2	0.2	
教養娯楽	0.4	97.6	2.8	97.7	1.8	98.2	2.0	99.0	1.3	100.0	0.6	100.0	0.2	
教養娯楽用耐久財	15.0	87.3	22.6	86.7	17.3	86.6	17.4	86.9	17.5	84.3	18.8	83.3	18.4	
教養娯楽用品	1.2	98.2	2.7	98.9	0.8	99.5	2.6	100.3	0.7	101.9	0.3	100.5	0.9	
書籍・他の印刷物	0.5	100.5	0.6	100.2	0.5	100.3	0.7	100.3	0.6	100.3	0.5	100.5	0.7	
教養娯楽サービス	0.1	98.5	0.2	98.5	0.1	99.3	0.3	100.3	0.8	101.9	1.9	102.6	2.4	
諸雑費	0.7	100.2	0.3	100.1	0.1	100.8	0.7	101.0	0.4	101.5	1.6	101.3	0.8	
理美容サービス	0.8	100.2	0.9	100.2	0.9	100.2	0.9	100.5	0.3	100.5	0.3	100.5	0.3	
理美容用品	0.9	99.9	1.1	99.6	1.8	98.7	2.5	98.3	3.2	99.1	0.4	98.5	3.5	
身の回り用品	4.1	100.2	1.2	100.1	1.1	105.9	5.7	107.5	6.3	109.3	8.1	109.1	9.0	
たばこ	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	
他の諸雑費	1.3	100.4	0.5	100.4	0.5	100.4	0.5	100.3	0.4	100.3	0.4	100.3	0.4	
生鮮食品	3.9	107.5	2.9	100.9	5.2	97.9	6.8	98.7	2.1	104.3	3.1	107.5	17.4	
生鮮食品を除く総合	0.1	99.7	0.1	99.4	0.1	99.6	0.1	99.7	0.6	100.2	0.2	100.2	0.0	
持家の帰属家賃を除く総合	0.3	99.8	0.1	99.3	0.4	99.4	0.6	99.6	0.5	100.2	0.1	100.4	0.5	
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	0.0	99.4	0.3	99.2	0.2	99.5	0.3	99.7	0.4	100.1	0.2	100.1	0.1	
エネルギー	-	103.2	6.0	103.2	6.0	103.3	6.4	102.5	3.2	104.1	4.1	103.9	4.5	
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	-	99.5	0.2	99.2	0.1	99.4	0.5	99.7	0.8	100.1	0.5	100.0	0.2	
教育関係費	0.5	100.3	0.4	100.2	0.3	100.2	0.2	100.5	0.4	100.5	0.5	100.5	0.5	
教養娯楽関係費	0.4	97.9	2.5	97.5	1.7	99.1	1.7	98.8	1.2	99.7	0.7	99.5	0.3	
情報通信関係費	-	97.4	3.4	97.4	3.4	97.4	3.3	97.4	3.3	97.4	3.0	97.4	3.0	